

令和6年度第10回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和7年1月15日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

（議 案）

- 第43号議案 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の原案について
- 第44号議案 特別職の職員等の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の原案について
- 第45・第46号議案 職員の懲戒処分について
- 第47号議案～第50号議案 職員の懲戒処分について 継続審議

（報告議案）

- 第5号報告 教育委員会所管に係る令和7年度当初予算案について
- 第6号報告 教育委員会所管に係る令和6年度2月補正予算案について
- 第7号報告 千葉県学校職員定数条例の一部を改正する条例の原案について

（報 告）

- 報 告 1 千葉県教育委員会教育長職務代理者の指名について



〔担当：企画管理部教育総務課〕

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r6/070115-2.html>（第10回結果）

第10回教育委員会会議の結果は、左の二次元コードからご覧いただけます。

令和6年度第11回千葉県教育委員会会議（臨時会）の内容について

開催日 令和7年1月22日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

（議 案）

- 第47号議案～第50号議案 職員の懲戒処分について



〔担当：企画管理部教育総務課〕

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/iinkai/kekka/r6/070122-2.html>（第11回結果）

第11回教育委員会会議の結果は、左の二次元コードからご覧いただけます。

芦澤委員 就任

芦澤直太郎委員が、令和6年12月25日付けで、熊谷知事より千葉県教育委員会委員に任命されました。

【任期】

令和6年12月25日から令和10年12月24日まで

【主な経歴】

アシザワ・ファインテック株式会社代表取締役会長
習志野商工会議所会頭



芦澤委員

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
令和6年度第10回千葉県教育委員会会議(定例会)の内容について 令和6年度第11回千葉県教育委員会会議(臨時会)の内容について	1
インデックス&ミニ・トピックス、教育長コラム	2
2025 活躍が期待される 少年・少女「チームちば」の紹介	3
【参加募集】女子中高生・保護者・教育関係者 「教室の外の理科の世界」	4
土器ッと古代“宅配便”のご紹介	5
県内学級担任紹介 (大網白里市立大網中学校)	6
イベント情報 (生涯学習課・文化振興課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

ロボットプログラミング選手権 2024 全国大会 4連覇達成！ (県立仁戸名特別支援学校)

「ロボットプログラミング選手権 2024 (病弱教育部門)」(後援：文部科学省)は令和元年度より、毎年開催されています。病気療養中の児童生徒同士が、学んだプログラムを使い、オンラインで競うため、時間や場所を共有し、学ぶ楽しさや自己有用感を実感できる大会となっています。

令和7年1月31日、県立仁戸名特別支援学校を会場として、全国大会が開催され、ICT機器を活用した遠隔型のロボット相撲を行いました。

同校も、関東甲信越大会の代表として出場し、見事全国大会4連覇に輝きました。



各校の児童生徒が、試行錯誤して作成したプログラムで対戦します。



ロボット相撲の様子をオンラインで観戦。みんなで応援しました。

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



中教審初等中等教育分科会の下部組織に当たる特別部会の委員として、高等学校教育の在り方ワーキンググループの審議に加わってきました。審議まとめでは、地域・学校により非常に多様な状況にある高等学校の教育の質の確保・向上に向けて、「多様性への対応」と「共通性の確保」を併せて進めることを基本に、小規模校や全日制・定時制・通信制の望ましい在り方などについて、課題認識と具体的方策を整理しました。専門高校の学びの充実にも触れています。この審議まとめの公表と時を同じくして、国会では高校授業料無償化について議論されていますが、私学も含めた所得制限撤廃、完全無償化は、公立高校の教育の質の向上に寄与するとは思えず、文部科学省の予算を費やすのではなく、子育てや福祉の所管省庁の予算を充てるべきと、個人的には思います。現在、公立高校の施設整備への国の支援は、ほぼゼロです。5,000億円あったら、公立高校の電子黒板や体育館の空調、産業系高校の機械設備整備を支援していただきたい。社会の変化に対応した高校教育の実現、全ての生徒の学びの充実のための投資こそ、国家に必要な施策です。

2025活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第79回国民スポーツ大会に向けて、「チームちば」の活動が本格的に始動しました。天皇杯入賞奪還・皇后杯連続入賞に向け、「チームちば」の若き選手たちの活躍を紹介します。

スキー競技

1月11日から1月13日まで、「あきた鹿角国スポ」への代表出場権をかけた選考会が、アルペン競技が群馬県鹿沢スノーエリアで、クロスカントリー競技が長野県野沢温泉村にてそれぞれ行われました。

アルペン競技の少年男子では、3年連続出場を果たした三賀山嗣穂選手（千葉日本大学第一高等学校）と前回大会からの連続出場となる原田隆輝選手（流山南高等学校）の2名が選出されました。また、少年女子では、中学生でありながら選考会で見事1位となり、初出場を決めた吉永怜愛選手（東邦大学付属東邦中学校）をはじめ、長野蒼生選手（日本大学習志野高等学校）、島森芽依選手（市川高等学校）の3名が選出されました。

クロスカントリー競技の少年男子では、3年連続出場となる宮井大資選手を軸に、西上遼選手、柿沼祐希選手（東邦大学付属東邦高等学校）、大根田政宗選手、磯部泰志選手（東邦大学付属東邦中学校）の以上5名が、少年女子は小幡都々美選手（東邦大学付属東邦中学校）が選出され、2月13日～2月16日に行われた、あきた鹿角国スポへ出場しました。

千葉県は雪なし県で練習環境に恵まれない中、選手達は指導者とともに試行錯誤しながら、トレーニングに打ち込んでまいりました。千葉県のウィンタースポーツの未来を担う若き選手達の活躍を期待し、今後も県民の皆様からの熱いご声援をよろしくお願い致します。



3年連続出場となる三賀山選手（千葉日大一）



初出場となる吉永選手（東邦大付属東邦中）



加スカトリ-宮井選手（東邦大付属東邦）



第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

あきた鹿角国スポ2025

2/13

2/16

開催予告

天皇杯入賞奪還・皇后杯3年連続入賞に向けて
がんばれ！「チームちば」！！

第79回国民スポーツ大会 関東ブロック大会（群馬県他）

夏季競技：令和7年6月上旬～8月25日（月）に31競技が実施されます。

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ2025」

【本大会】正式競技（会期前1回目：水泳・ビーチバレーボール・体操）

令和7年9月6日（土）～9月15日（月）

正式競技（会期前2回目：自転車）

令和7年9月21日（日）～9月25日（木）

正式競技（本会期：上記以外）

令和7年9月28日（日）～10月8日（水）



お問い合わせ先：スポーツ・文化局 競技スポーツ振興課 電話：043-223-4104

【参加募集】女子中高生・保護者・教育関係者

理工系のお仕事を知らないことで、進路の選択肢から外してしまっていないですか？

県内大学等と連携し、基調講演とロールモデル講演の2部構成にて、女性の少ない工学系分野の魅力を発信する講演会を開催します。

教室
の
外
の

文系？
理系？



- ・理数系は得意じゃないけれど参加していいの？
- ・手に職をと思うけれど理工系のお仕事って？

お待ちしております！

定員100名

申込先着順

参加無料

対面形式です

理科の世界

2025年3月9日(日)

午後2時～4時

習志野商工会議所 3階大会議室

第1部

基調講演

「工学系女性活躍の今後」

理工系の中でも特に女性の少ない工学系。その要因を、県内の女子高校の状況を調べて回った講師による、工学系女性活躍の潮流や意外と知られていない企業からの女性ニーズ、活躍の現状をお話しいただきます。



子どもと接する機会の多い、大人にもお届けしたい内容です。

講師

居駒 知樹 (いこま ともし) 氏
日本大学理工学部
海洋建築工学科 教授

第2部

ロールモデル講演

「思いのままに進もう」

進路なんてまだまだ先だし、理系のお仕事って？

女性が理系を選ばない理由の一つは、身近にロールモデルとなる存在がいらないからと言われています。理科の世界で活躍する女性3名のリアルな体験談やメッセージを聞いてみませんか？

ロール
モデル
講師

- ・浦 聖恵 (うら きよえ) 氏
(千葉大学大学院 理学研究院 生物学専攻 教授)
- ・金 ウンジュ (きむ うんじゅ) 氏
(国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 主幹研究員)
- ・金子 美泉 (かねこ みなみ) 氏
(日本大学理工学部 精密機械工学科 助教)



お申込み方法、講師プロフィール等詳細は右記二次元コードからご確認ください。
千葉県男女共同参画センターのHPへ遷移します。

【お問合せ先】千葉県男女共同参画センター 電話：043-420-8411



ど き こ だ い た く は い び ん 土器ッと古代 “宅配便” のご紹介

～ VOL.5 参加申込み編～

文化財課では、歴史や図画工作の授業をサポートするための出前授業「土器ッと古代“宅配便”」（通称「土器宅^{どきたく}」）を行っています。10月から4回にわたり、毎月ご紹介してきた「土器宅」ですが、いよいよ3月から来年度の申込が開始となります！今回は、来年度の「土器宅」の申込方法をご説明します。なお、これまでの方法と大きく変わりましたので、ご注意ください。

申込の方法は、下記の2ステップとなります。

①電話で日程調整

（文化財課四街道分室

043-424-4849）

〇〇小学校です。

■月△日をお願い

したいのですが…



②WEBの申込フォームから申請

（マイクロソフト フォームス）

※ 申込開始：3/3（月）9時～



なお、県内の公立小学校等には、右記のチラシを配布しています。今回、実際に活用する場合の例や、活用した感想も掲載しましたので、ぜひご参照ください。

例年、6～7月は、社会科（歴史）の授業の導入として予約される学校が大変多くなっていますので、ぜひお早めにご連絡ください。みなさまからのご連絡をお待ちしています。

お問い合わせ先：

教育振興部文化財課

（四街道分室）

電話：

043-424-4849



体験の様子



土器ッと古代“宅配便”活用例（学校）

	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
例1 (6年生) (3～4クラス)	土器ッと学ぼう (図工)	勾玉づくり (音楽)				
例2 (5年生) (2クラス)	火おこし (体育)				勾玉づくり (音楽)	
例3 (6年生) (1クラス)		土器ッと学ぼう (図工)	勾玉づくり (音楽)			

活用された先生の声

- 歴史の学習が始まり、教科書や資料集で見ている昔のものが目の前にあり、さわりたり体験できたりしたことがとても学びにつながると感じました。
- 火おこしはなかなか成功しませんでした。皆で力を合わせて火がついた時は大喜びでした。先生の指導に驚いた瞬間でした。
- 本校は1学年5クラスと人数が多く心配でしたが、問題なく対応してもらいました。準備する物も少なく、またお願いしたいと思います。
- 夢中で磨いて出来上がった勾玉を大切に持っている児童を見ると、学びが深まったと思います。体験することで、古代の暮らしに思いをはせることができました。

一問一答・申込先

千葉県教育庁教育振興部文化財課 四街道分室（〒284-0003 四街道市数蓮809-2）

TEL 043-424-4849（電話にて日曜確定後に、右記QRコードから申込）



県内学級担任紹介

日々、児童生徒のよりよい成長を願い、魅力溢れる授業実践や学級経営を行っている先生方を紹介します。その先生が日々の授業や学級経営を行う上での根幹となっている考え方、またよりよい実践のためにどのような工夫をしているのか、その秘訣も紹介します！

学校名： 大網白里市立大網中学校



担任名： 君塚 剛生

教員経験： 12年目

(令和6年5月1日現在)

学級経営で取り組んでいることや「やりがい」

「自立」をモットーに、様々な視点で投げかけ、自主性を育めるようにしています。どんな生徒でも、ちょっとした「大人っぽさ」を感じたときにやりがいを感じます。

授業で心掛けていること

社会科では「考え」よりも「考え方」を重視しています。そのため、「違う考えも知りたい」や「仲間と協働して解決したい」と思わせる授業デザインを心掛けています。

私の好きな「言葉」

「凡事徹底」～それはいつか誰にも真似することのできない大きな力となる～

【学級枠を外したゼミ形式の学習】

昨年度、「総合的な学習の時間」において学級の枠を超えたゼミ形式での探究学習を企画しました。7学級257名の学年生徒が、自分自身の興味や関心に合わせた個人テーマを設定し、研究活動を実施。その後、共通の分野ごとに12のゼミを開設し、学級集団を超えた学びを進めました。

ゼミでは、同じ分野の仲間同士だからこそ気付くことができる「疑問」や「発見」を生かし、生徒は自らの研究内容を深めていきました。

ゼミ形式の学習を行うにあたっては、学年の教師が連携し、探究学習の進め方の検討をしたり、進捗状況について情報共有をしたりしながら指導体制を整えました。



①身近な「疑問」からテーマを設定し、個人で研究活動



②ゼミに分かれて研究内容を発表



③ゼミの仲間での共同研究（新たな問題提起や調査活動）



④ゼミでの学びを生かした個人による最終研究発表

【担当】

企画管理部 教育政策課